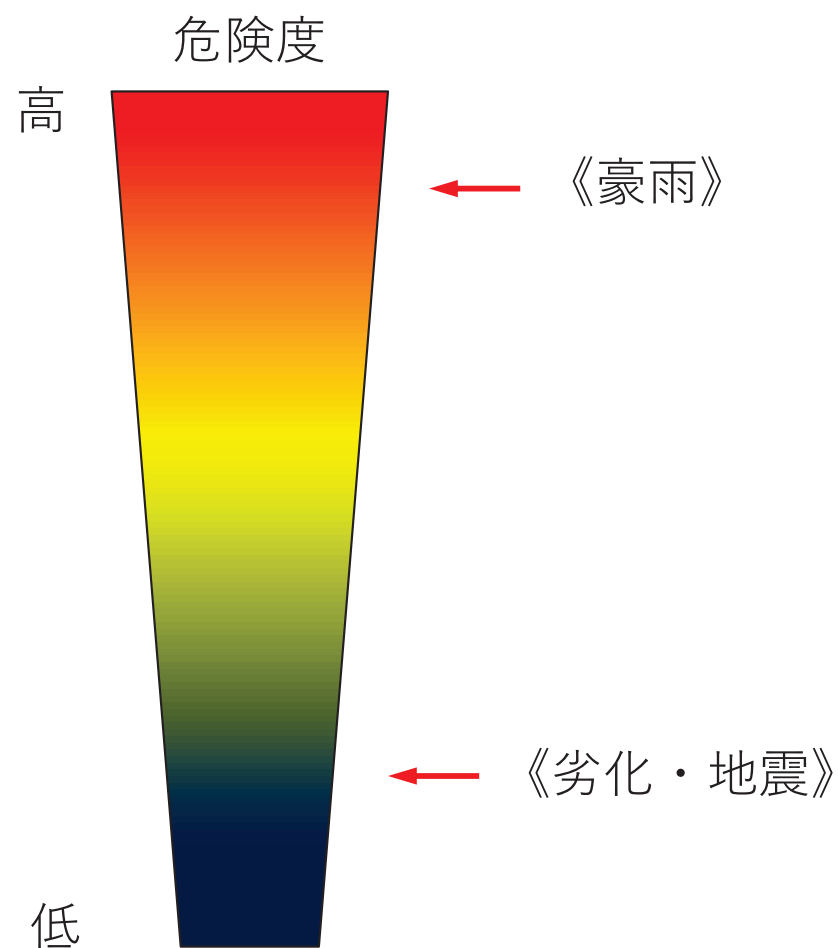


4 ため池管理保全に関する取組 ～ 防災工事 ① ～

- 現制度では、耐震や豪雨、余裕高など全ての基準を満足する必要があるが、全ての対策を限られた時間で実施することは現実的ではない
- 期間内に一定の効果を発現させるためには、決壊の危険性を評価した上で、リスクの高い部分から段階的に整備するなど、効果的かつ効率的な対策が必要



劣化や地震に比べ、豪雨によるリスクが高いことが明確な場合

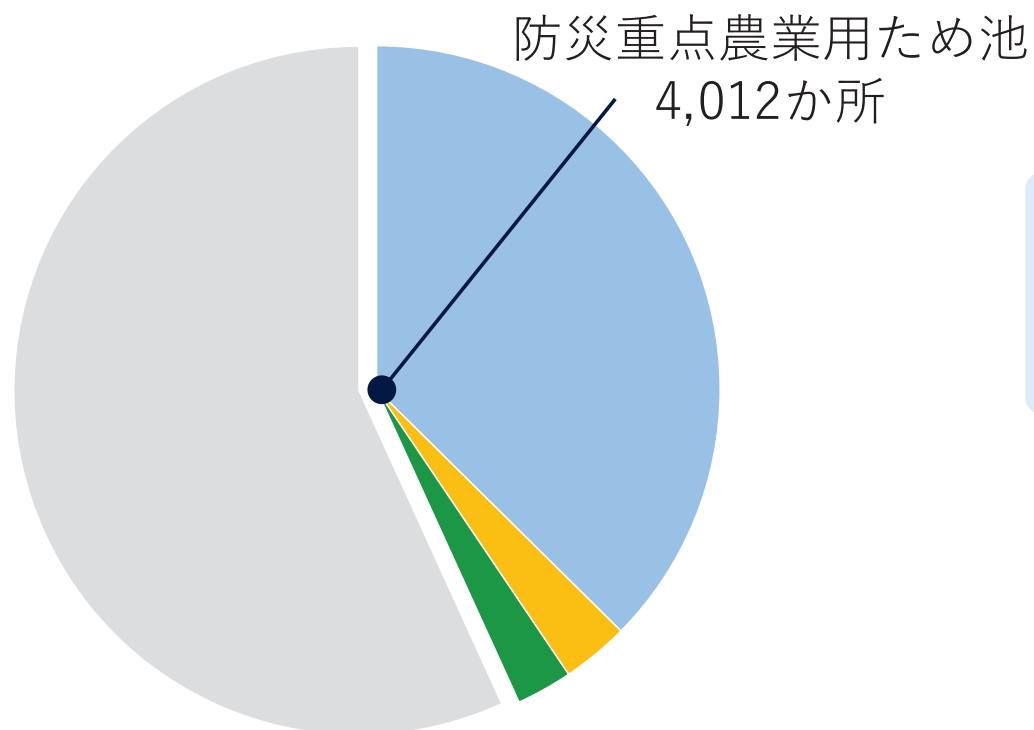
⇒ **豪雨対策を先行実施**



4 ため池管理保全に関する取組 ～ 防災工事 ② ～

- 各評価等により対策が必要なため池が明らかになっていく中、行政として対策を加速化するためには課題解消に向けた取組が必要

農業用ため池 9,187か所

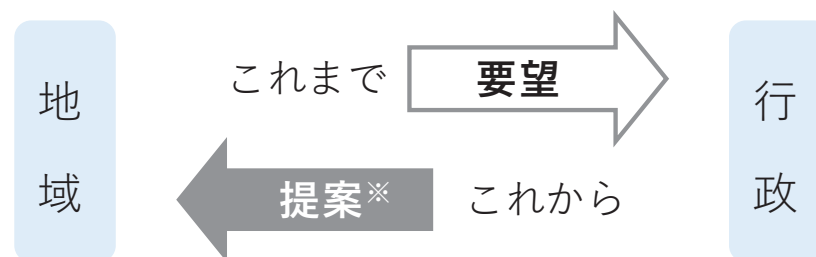


改修250か所

廃止300か所

下流への影響度や劣化状況評価（老朽度）地震・豪雨耐性評価を踏まえた対策を推進

対策の方向性



※ Evidence

- 対策が必要なため池の明確化
- 優先順位付け

4 ため池管理保全に関する取組 ～ 防災工事 ② ～

推進に向けての課題

1 カネ

- 行政の財政力不足
- 高い農家負担金（防災上の受益者との相違）

2 ヒト

- 市町村の慢性的な技術者不足

3 ジカン

- 膨大な数の対策を短期間で行う必要

新たな施策を展開

- ✓ 県補助率の見直し
- ✓ 県による事業計画作成
- ✓ ため池の再編整備
- ✓ 段階的整備

5 ため池の有する多面的機能の維持・発揮

事例紹介（豊かな自然環境とのふれあいや環境教育の場としての活用）
～野山池、野山上池の取組～



アサザは、池などの浅いところに群生する浮葉性の多年草で、浅沙と呼ぶ。環境省のレッドリストでは「準絶滅危惧」に指定されている

5 ため池の有する多面的機能の維持・発揮

野山池・野山上池 植生分布及び関係図



5 ため池の有する多面的機能の維持・発揮

希少植物移植

前日



上池に移植した動植物を採取

当日



座学・講習



移植スペース



イベント場所の準備



移植



ご清聴ありがとうございました。

